

その他、便利な決済方法

(チャート画面から決済する方法
反対売買で決済する方法)

MATRIX TRADER

決済注文は、他にも『チャート画面上から決済する方法』・『レートパネル(レート一覧)から反対売買で決済する方法』などがあります。

■チャート画面からポジションを指定して決済する方法

■あらかじめ、チャート画面の【チャート表示設定】で『ポジション表示』にチェックを入れポジションを表示しておく必要があります。詳細はマニュアル『チャート』をご参照ください。

【操作方法】

①チャート画面上にある決済したいポジションのアイコンの上で**右クリック**します。



右クリック

- 成行決済
- 指値決済
- 逆指決済
- トレール決済
- ストリーミング決済
- 時間指定成行決済
- 時間指定指値決済
- 時間指定逆指決済
- OCO決済
- トリガー指値決済
- トリガー逆指決済
- トリガートレール決済

②執行条件メニューが表示されますので、執行条件を選択します。

③【決済注文】画面が表示されました。

決済注文

USD/JPY

BID 100.70⁴ 0.3 ASK 100.70⁷

ポジション番号	通貨ペア	売買	残Lot数	約定価格	評価損益
1623000015420522	USD/JPY	買	1	100.734	-30

通常 時間指定 OCO ストリーミング

売 決済Lot数 1 予想損益 -30

通常(決済)

執行条件 ☒ 成行 ☐ 指値 ☐ 逆指 ☐ トレール

☐ 注文ダイアログを残す ☒ 確認画面を表示する

確認画面へ キャンセル

MATRIXTRADER

■ 反対売買により決済する方法

反対売買をすることで、ポジションを決済することもできます。

※ 反対売買により決済したい場合は、両建の設定が『両建なし』になっているか必ずご確認ください。

スピーディーな取引に最適ですが、
注意点によく気をつけてご利用ください。



■ メニューバー【設定】→【注文 & 動作設定】→【注文初期値設定】にて、両建の設定を確認することができます。

反対売買の注意事項

- ① ポジションを指定しない決済注文となるため、ポジションが複数ある場合、約定日時の古い順に保有ポジションが決済されます。
設定を変更することで約定日時の新しい順に決済することもできます。
- ② 保有しているポジションより多い数量を注文した場合、保有しているポジションより多い数量分が新規ポジションとして成立します。

■ ドテン注文についてはマニュアル『ドテン注文』をご参照ください。

反対売買について

- ・ 保有しているポジションより少ない数量で反対売買した場合
- ・ 保有しているポジションと同じ数量で反対売買した場合

の2つのパターンの注文について考えてみよう！



■保有しているポジションより少ない数量で注文する場合

USD/JPY 5Lot 買いポジションを保有。

ポジション一覧				
決済注文	一括決済注文	CSV出力	全通貨	
通貨ペア	売買	約定Lot数	残Lot数	
USD/JPY	買	5	5	

レートパネルからUSD/JPY 3Lot 売注文を発注。

レートパネル:通常注文(両建なし)		
USD/JPY 0.3		
BID	ASK	
100.700	100.703	
Lot数	1Lot=1,000	
3		

保有している5Lotのうち、3Lotが決済され、
2Lotが残りしました。

ポジション一覧				
決済注文	一括決済注文	CSV出力	全通貨	全売
ポジション番号	通貨ペア	売買	約定Lot数	残Lot数
1507600000002820	USD/JPY	買	5	2

■保有しているポジションと同じ数量を注文する場合

USD/JPY 3Lot 買いポジションを保有。

ポジション一覧				
決済注文	一括決済注文	CSV出力	全通貨	全売
ポジション番号	通貨ペア	売買	約定Lot数	残Lot数
1507600000003020	USD/JPY	買	3	3

レートパネルからUSD/JPY 3Lot 売注文を発注。

レートパネル:通常注文(両建なし)		
USD/JPY 0.3		
BID	ASK	
100.700	100.703	
Lot数	1Lot=1,000	
3		

ポジションが全て決済されました。

ポジション一覧				
決済注文	一括決済注文	CSV出力	全通貨	全売買
ポジション番号	通貨ペア	売買	約定Lot数	残Lot数